

# 平成 26 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード 080300 TEL 2991-1813						
事業コード	母子保健地域活動事業	担当部課	健康づくり支援課					
080311		グループ	健康づくり第1G					
開始年度 昭和 55 年度 → 終了年度 平成 年度								
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加						
	分業別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画						
	関連・類似事業	母子愛育会補助事業						
	根拠法令	母子保健法、所沢市母子保健推進員設置要綱						
総合計画の体系	章 健康・福祉	節 保健・医療	基本方針 子育て家庭を支援します					
事業開始の背景	母子保健法の趣旨に基づき、地域住民による地域に根ざした活動を行うため、母子保健推進員を設置した。 母子保健推進員115人							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	乳幼児の健康保持増進を図り、保護者の育児支援を行う。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位					
母子保健地域活動に従事する母子保健推進員	平成 24 年度	6,380	人					
	平成 25 年度	6,497	人					
事業の具体的な内容及び実施方法	母子保健推進員は、市及び他機関と連携を図り、保健事業に関する制度の紹介や利用勧奨等を声かけ訪問にて実施する。声かけ訪問の実施状況は、訪問記録票に記録され、市に報告される。市は、報告内容に対し、情報提供や助言を行っている。また、市が行う乳幼児健康診査や乳幼児健康相談、子育てサロンにも協力している。乳幼児の救急講習の開催、公民館で行われる子育て教室への協力も行っている。							
④経費	＜会計種別＞	一般会計	平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)			
	当初予算		90	90	80			
	決算(見込み含む)		49	53				
	(非常勤特別職員) (臨時任用職員)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	※「財源内訳」について 平成26年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	1.23 人	10,900	0.91 人	8,088			
	事業費合計		10,949	8,141				
	財源内訳	一般財源	10,949	8,141	80			
	国・県支出金	0	0	0				
	その他( )	0	0	0				
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標	
	活動実績	活動延べ回数	本部の活動回数+各地区の活動回数+声かけ訪問件数	回	695	713	700	
		活動参加延べ人数	本部の活動参加人数+各地区の活動参加人数+声かけ訪問実人数	人	6,380	6,497	7,000	
活動実人数		母子保健推進員数	人	116	115	115		
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標	
	成果指標	活動参加延べ人数	活動参加人数+各地区の活動参加人数+訪問実人数	回	目標値	7,000	7,000	7,000
					実績	6,380	6,497	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大図る <input type="checkbox"/> 縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています	%	達成率	91	93	↑どちらかをチェックしてください		
⑦改善点	平成25年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)							
	特になし							
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	当事業は地域全体での子育てを推進する上で重要であり、今後も母子保健推進員と市及び関係機関が連携を密にし、声かけ訪問、市が行う乳幼児健康診査などの各種事業の充実を図る。		
		方今今後の		<input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由	母子保健推進員による声かけ訪問活動は、孤立化を深める母子が地域と交流する機会となっており、引き続き実施していく必要がある。	
⑨評価	評価日	H26.8.1	評価者職氏名	健康づくり支援課長 岸 健次				
				今年度の状況と今後の方向性	核家族化が進んだ現在の子育て世代は、地域住民との関係が希薄であり身近な相談相手が得られにくくなっている。こうした状況の中で、行政における母子保健事業だけでなく、地域住民による子育て世代への働きかけは極めて重要である。母子保健推進員による声かけ訪問で得られた情報は、地域の課題を洗い出す上で必要不可欠であり、今後も母子保健推進員と行政が連携、協力し、子育て支援につなげていく。			
⑩環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無